

●診療部 本店共日朝九時より夜九時迄専門醫學士數名擔任

【殖産局發表】

ことは殆ど不可能のことなる

費用許り掛つて

釜山鎮埋築に就て

淺野總一郎翁の口述

の辛苦で漸く育
氏はいつものいてな
釜山鎭埋渠の印狀を

を意^{こころ}かした當^{あた}の
日^ひ朝^{あさ}の連^{つら}船^{ふね}で
である」どうしたも

ブツキラ依な調子で
は困つたものだ、

れた結果豫想以上に

で原へてゐる。片な
で五十人、一番深い

何百圓か

つかないが、この關

をかりに寄る
せの厨下駄

くもりたる割合に
當な場所を見つけて

一殊に八十尺もある所

が随所に見られる、尤も此

なく真珠の珍般ハンクマ

を演出してゐる。

降雪で喜ぶ

忠臣蔵の提督
人語を解する犬の国

日活の尾上松之助は同社最
著作品「忠臣蔵」の製作に

日も是れ足らざる有様だが
此の神話の生命は、いふ

の如く降雪が多い時には、余

く講らへ向きて、其の第一一書



時代に

史記

[illegible]

[Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side.]

[illegible][illegible]

此寒さにも

肌を荒らさぬ ミツワ石鹸

石鹼の中に餘分なアルカリが有りますと、使つた後に残つて之が皮脂を除り過ぎますから、つい肌が荒らされる事に成ります。かと思ふに、何時迄も其ぬらつかの落ちないやうな不愉快な種類もあります。然るに

○**ミツワ石鹼**

は使つた後に絶対に此石鹼分を残しません。さらりと除れて、後がつとりとした手觸りに成り、眞底から爽快を感じです。

如何な寒さの折からでも、決して肌の荒れない所以でございます。



芳香性... 洗滌... 作用... 清潔... 温度... 特に汗入りの皮膚毛髪の流れに乗って洗い流す最も家庭で適宜に適した方法である。

(ミツワ石鹼大用箱)

175
